

市指定

所在地：河原町

こたんばつぼ

## 古丹波壺

まだ釉を使用していなかった釜屋（産地）初期の作品で、赤褐色の地肌に、灰緑色の自然釉がかかっている。

「慶長十八年（1613）二月吉日上吉右門源十兵」の刻銘が残り、花押も刻まれている。

製作年のわかる丹波焼の名器である。

